

三夕 日刊 磐城時報

編輯兼發行人 岡田 弘成
印刷所 加納活版所
印刷部 加納活版所
發行所 磐城時報社
一ヶ月金拾圓 一ヶ月金拾圓
廣告料一行十四字 諸君金拾圓
▲日刊(日曜、祭日)休刊

永山家の強盗事件 有力な端緒を得たか?

更に刑事數名來援し 嚴重な搜索開始

平町久保町永山和氏方の三人を捕えたが口を緘して自白せぬ組強盗事件については既報の如く一先づ釋放し行動監視中で横山刑事課長以下腕利きの刑あつたが二日赤井署から高飛びを擧げて犯人搜索中であるが重取調べ中である。同人は平町二兩日來有力な端緒を得たもの〇〇町居住某で前科あり大体に如く二日歸郷する筈であつたが於て犯人の片割れと睨み嚴重な横山刑事課長も歸郷を中止して取調の進行と共に刑事八方に引續き平署に於て搜索を指揮し飛ぶ。
更に元平警察署に勤務した刑事數名が二日夕刻平署に來援し嚴重な搜索を開始した。

強盗事件の 有力な被疑者

一名捕はる

平町が主体となつて近く生れる貧困者救濟機關である助成會では基金造成並に同會の趣旨普及のため七日午後七時から第三小事件は數日前有力な嫌疑者一名となつた。

四倉漁港修築工事 四ヶ年に短縮する

五日の参事會に提案

四倉漁港修築費地元負擔輕減金は縣負擔金の二分の一とする情のため鈴木、佐藤兩代議士、ことに大体決定を見たので縣は新妻四倉町長等二日出縣懇談の五日に繰上の定例縣参事會に提案結果總工費四十四萬圓の内國庫案承認を求め五ヶ年計劃を四ヶ補助、縣費補助半額、地元負擔年に短縮し完成を急ぐこととな

四倉町會 築港問題報告

四倉漁港修築工事の年限短縮は別項の如くであるが四倉町では新妻町長が歸郷したので三日午前八時から町會を開き縣の諒解を得た結果を報告した。

石城酒造稅 納入好成绩

平稅務署では一般財界殊に炭礦業に於て歓迎會を開いた。

平消防組全員が 四倉で耐熱演習

平消防組では四日四倉海岸に於て民から渴仰されてゐるが、之に耐熱演習を擧行するが、當日共に草野村泉崎光明寺十五代の午前八時平警察署前に集合し住職觀法師が今から三百年前百余名は自動車に分乘して四倉海岸に於て耐熱演習を行つた。海水を行つた功勞者であることが文獻に於て明かとなり組合では光明寺境内に觀法師の記念碑を建立すべく着工の準備中である。

養鶏組合協議

郡高久村養鶏組合では八日午後一時から同村小學校において共同出荷及び移出の統一その他につき協議を行ふ。

觀法師の 紀念碑建立

石城郡好間村古河炭礦音樂部でのが殆どなかつたので人氣を呼ぶは今回不況農村の慰安の目的で來會者六百餘名を數へる盛況とし山岳美探勝を兼ね新試みとだつたので主旨の上からも修養して巡回無料演奏會を催す事の上からも極めて適當な方法なり七月三十一日第一回を石城の今後休日を利用して各村に開演し、郡澤渡村小學校に催したところく事となつたが、面白い試みとなり非常に注目されてゐる。

窮狀に陥つた川前村 自力更生の具体化

石城郡川前村ではこの程不況對策座談會を同村小學校に開いたが、現在の不況から脱出するには一に舉村一致の事に當るに外に途がないとて村當局が發起となり校長先生から運送店の主人公或は木炭屋さんから會社員、お百姓さん各階級のお集りを願つて協議した結果先づ「川前村自力更生會」を設けて第一條本會は會員相互の自力に依り産米、經理、教育、自治の更生確立を期するを以て目的とし、外十二條の更生要綱を作り左の各項を更生策として實行することとした。

▲米麥家畜蔬菜關係
養鶏は一月當り三十羽飼育の勵行を期し、米は反當り一石一斗の三割増收を計期し又桑園の整理跡に小麥大豆の作物利用をなし、蔬菜類は出來得る限り空地を利用して作り、葉煙草耕作關係
中級品を産主とし量目增收に努め平均反當り五十圓を目標に進み又一反歩當り賠償金百二十圓以上とし管内總額百二十萬圓以上確保ならしむる事に邁進し、更に小作料金の引下を圖る事とし、
▲蠶糸業關係
反當り收購量は十五貫目にし稚蠶は共同飼育に努め又物資の共同購入、生繭の共同販賣

▲林業關係
官行炭を廢止させ、國有地拂下げ並に薪材その他混木林を地元へ無償で拂下げさせ又木炭製産販賣組合を設けて生産の向上を期し、
▲農村教育の改善
自力更生を標榜して農家經營上篤農家を聘し實習させ

▲村民負擔輕減
農工商用自轉車稅を撤廢させ更に義務教育費金額國庫負擔の外任事務負擔任吏員給料を一部國庫負擔とする事に實現を計り村債の整理は極力低利に借替して償還年限を延長させる事
等々可成り盛澤山であるが、然しこれ等は疲弊のどん底に喘ぐ農村の發したSOSであるので何れも實現されるものと期待されてゐる。

四倉海岸から

平第一校臨海學校通信

臨海學校通信第一信八月一日
一週間も二週間も前から赤ふんを掛けて待つてゐた、今日の天気はさすがに太陽の光が雲間からさしこんでゐるきりです。天氣を氣遣ひながら停車場に來て見るのもう大部來てゐる。藤田先生はがひがひと荷物の方御世話をして下さつてゐる。トラツクに山と荷物をつんで一足先きに四倉に行きました。

▲先生の言ふ事をきくんです
「あふない所に行くんですはありませぬよ」
「先生お頼みいたします」
お母さんやお姉さんの注意などはもう耳にたここの様です。何せ町から一歩も出た事のない連中はばかりですから大はしやぎです。

八時二十分いひ古した言葉ではあるが汽笛一聲諸君に何かし平驛を後へ後へと残して汽車は一路目的地に驛進する。

▲お父さんーお母さん、それから兄さんー姉さんたち決して御心配なく、僕達は先生の教へを何よりもよく守つて、きつと立派な体になつて歸ります。明日は天氣の様に、初日の便りはこれでやめませう。

古河炭礦の音樂會 山間方部で大歡迎

石城郡好間村古河炭礦音樂部でのが殆どなかつたので人氣を呼ぶは今回不況農村の慰安の目的で來會者六百餘名を數へる盛況とし山岳美探勝を兼ね新試みとだつたので主旨の上からも修養して巡回無料演奏會を催す事の上からも極めて適當な方法なり七月三十一日第一回を石城の今後休日を利用して各村に開演し、郡澤渡村小學校に催したところく事となつたが、面白い試みとなり非常に注目されてゐる。

御中元

福袋

景品付大賣出し

(但シ八月二十日限り)

○ 由良 一升瓶詰 一・一〇 (空瓶十銭引取)
○ 乃助

○ ニリツトル瓶詰・六〇 (空瓶八銭引取)

各一本御買上毎ニ福袋一ヶ呈上

福袋の内容

ガーゼハンカチーフ、洗濯石鹼
白エプロン、汁椀ニケ入一函
大バケツ、アルミニウム共蓋鍋
一袋毎ニ一ヶ乃至ニヶ在中



永山酒店
平町田町 電話二〇七番
支店 小名濱上町 電話一四〇番

例年の通り

氷水 始めました

多少に拘らず御用命御引立の程願上ます。

特製
アイスクリーム(山盛) 金十銭
あづきアイス(同) 金五銭
ミルクケーキ(同) 金十五銭
ソーダ水 金十銭

其他氷水各種
出前迅速

平町一丁目

藤寅

電話一四一番

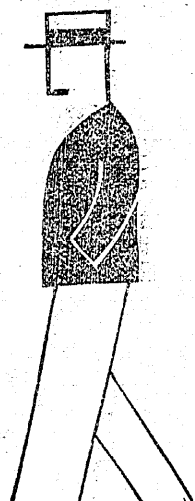
水の御用は

電話四六七番へ

勿來製氷會社一手販賣

平二丁目 魚清水卸部
警察署通り

支店 江名濱築港内
江名販賣所
電話六十九番



夏服

軽くサラリとした新製品を豊富に取揃へました。

- シルクポーラー三揃... ¥17.00
- シルクポーラー上下... ¥12.00
- トルビカル上下... ¥7.50
- 黒セル 上衣... ¥3.00
- 純毛白セルづぼん... ¥2.50
- 白直衣... ¥1.20

ふかや洋服店 平三 電話203

家傳秘法腫物湯

主一 面癩 癬 乳の腫れ 指のはれ 林巴腺の腫れ
効一 耳鼻のおでき 骨膜炎 筋炎 はれ物手術の前後
◎ 特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き痕を遺さず美容上最適の治療劑なり

特約店
平町四丁目 小野薬店 四ツ倉町 荒川薬店
植田町 松本薬店 富岡町 莊野薬店
湯本町 岩瀬屋薬店
肋膜湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野健生堂

許免臣大藏大 共
誠意 堅實 盡無城磐 存共
平町新川町三番地 電話一六四番

毒梅 腸胃
皮膚病 婦人病 虫十二指 専門 内科
院醫科 腸胃 村松
(七〇一話電) 町南町平

心安積蓄 利低通融
盡無幸三
許免臣大藏大
社會盡無用信本湯
番七四話電

廣告

新任外科部長
内木學士來任

七月十一日ヨリ毎日診療ニ從事ス

内臓外科 醫學士 内木宗八
整形外科 泌尿器科

平町新川町十九番地
外科 産婦人科 木村病院
電話一六四番

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

夏は...白靴

かるく涼しき 丈夫な靴

大塚製(三ヶ年耐久保証)
船來防水革靴 金五圓
優秀白靴 金五圓

かわいお子さんの靴(横ボタン) 五十銭より六十銭まで

平・田町 大塚支店製靴部
電話七十七番

外科 一般外科 内臓外科
性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院跡

安齊外科醫院

電話四七五